

## 心の栄養剤N o 93 「ある作文 2作品より」

「僕は走っています」 ある作文より

きのうは運動会でマラソンに出ました。  
僕はふだんから練習していて自信があったので、

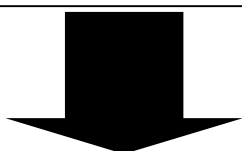
「十番以内に入ったら、ごほうびに  
どこか連れて行って」

とお父さんに頼んでいました。  
思い切り走りました。途中まで三番でした。  
十番以内は確実だと思いました。

途中の細い道のところに大きな石が転がっていま  
した。僕はいったん通り過ぎてから

「危ないな、誰か転ぶな」

と思いました。それで止まって引き返して、その  
石をどかしました。その間にだいぶん追い抜かさ  
れて、十一位になりました。  
十番以内になれなかったけど僕はすごくいい気持  
ちがしました。僕は今も走っています。



この作文に対するコメントは正直難しい！！  
もし、私自身がこの子の父親だったとしたらどう  
いう言葉を掛けたか？  
ただ・・・

「えらいね！～良かったね！」

と皆が心より言える人が多かったら、きっと幸せ  
な世の中になる事は間違いない！！

# 「うちの家はみんなが悪い」

ある作文より

きょう私が学校から帰ると、お母さんが

「お兄ちゃんの机を拭いていて金魚鉢を落として割ってしまった。もっと気をつければよかったのに、お母さんが悪かった」

と言いました。するとお兄ちゃんは

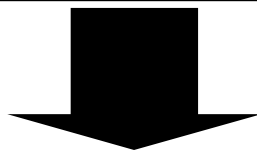
「僕が端っこに置いておいたから、僕が悪かった」

って、言いました。でも私は思い出しました。きのうお兄ちゃんが端っこに置いた時、私は「危ないな」って思ったのにそれを言わなかったから私が悪かったと言いました。

夜、帰ってきてそれを聞いたお父さんは

「いや、お父さんが金魚鉢を買うとき、丸い方でなく四角い方にすればよかったなあお父さんが悪かった」

と言いました。そしてみんなが笑いました。うちはいつもこうなんです。うちの家はいつもみんなが悪いのです。



この作文のコメントは難しくない！！

「ただただ素晴らしい！！」「ただただ最高！」  
理想だと思います。私も遅ればせながら～こんな家族  
関係を目指していこうと思う！！  
まず私が一番に

「俺が悪いゴメンネ！！」

と言うところから・・・・！！

